

センター試験まであと2か月半！！

木枯らしに冬の訪れを感じる季節となりました。

10月から各教科でセンター試験対策が始まっているかと思います。受験までラストスパートの時期に入ってきます。自分の得意な分野や苦手な分野は、多くの模試に取り組むことで徐々に克服できてきているはずです。苦手や弱点の克服、得意な分野の更なる向上など、ここからは志望校の入試に合わせて勉強の優先順位をつけていくことが大切です。優先順位をつけたら、そこから何点上げるためには具体的にどのようなことをすべきか、考えて勉強するようにしていきましょう。



推薦入試スタート・模擬試験もいよいよ佳境へ！

すでに AO 入試はスタートしましたが、公募制・指定校推薦がいよいよ始まります。大学によって出願・試験日程はもちろん、必要とされる書類・試験内容も異なります。各自、募集要項をしっかりと確認し小論文の添削指導・面接対策などをしっかりと行ってから受験に臨んでください。

また、今月は模擬試験が2回行われます。模試はあくまで練習試合ですから、いくらやってもやりっ放しでは自分の学力は伸びません。できるのは自分の力の確認だけです。受験回数が増えても、しっかりと全教科復習する習慣を身につけてください。解答解説をよく確認して、間違えた問題や解けなかった問題を再度解き直し、必ず復習しましょう。

- ☐ 自己採点をしたか。
- ☐ 間違えた問題は、その原因を理解できたか。
- ☐ 間違えた問題や解けなかった問題をもう一度解き直してみたか。
- ☐ 目標に到達するために、どの科目・分野を勉強したらよいかがわかったか。
- ☐ 理解できていなかった部分を復習しているか。
- ☐ 解けなかった問題が解けるように学習計画を立て、実行しているか。

また、自分の志望校の入試科目・配点を確認してください。志望校のセンター試験・個別学力検査の教科・科目・配点については、全て確実に把握しておくことが大切です。入試科目・配点から重点科目を決め、今後どのように学習

していくのか具体的な計画を立てていきましょう。志望校の入試科目の中でも、センター試験や個別学力検査（2次試験）の配点で、特にウエイトが高い科目があるはずです。それらは、入試の際に大学が重要視している科目なので、力を入れて学習する必要があります。例えば、センター試験で100点満点の理科や地歴・公民の1次配点が200点になっていれば、1点が2倍の重さを持ちます。このような情報から科目に優先順位をつけて学習していくことも大切です。

最後の定期考査

12月9日（月）から12月12日（木）まで、高校最後の定期考査が行われます。今回の考査は、入試前最後の考査ですので、入試本番を意識した問題が多く出題されることが予想されます。3年間の勉強の集大成を見せられるように、もう一度しっかり気を引き締めて臨んでください。

体調管理をしっかり

特に最近、朝晩が冷え込みます。さらに、乾燥していますので、風邪をひかないためにも加湿器をつけるなど、対策も取りましょう。また、入試本番にインフルエンザにかからないためにも、予防接種なども受けるようにしましょう。勉強の効率を上げるためには、しっかりとした栄養の摂取と睡眠の確保を忘れないようにしましょう。入試本番まで残りわずかですから体調管理には十分気をつけてください。



11月の予定

日	曜日	行事予定
2	土	進研マーク模試
7	木	芸術鑑賞会
9	土	サタスタ
14	木	私学振興大会
30	土	全統マーク模試

保護者の皆様へ

入試本番まで残りわずかとなってまいりました。お子様が立てた入試スケジュールをご確認ください。12月には三者面談も予定しております。受験校決定の大切な面談となりますので、事前にご家庭でよく話し合ったうえで面談に臨むようお願いいたします。

また、受験が近づいているため、センター試験対策の補習等でお子様の帰りが遅くなることが多くなると思います。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

